

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2010年2月24日から2016年12月8日まで（当初、2020年2月24日まで）	
運用方針	<p>①当ファンドは、主として「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」および「損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド」に概ね各50%程度投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。</p> <p>②「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」の運用は、ハイフートン・インベストメント・マネジメントの助言を受けて、BNPパリバインベストメント・パートナーズが行います。「損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド」の運用は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが行います。</p>	
主要投資対象	りそな中国A株50ファンド	投資信託証券
	BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”	上海、深セン市場の上場銘柄
	損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド	中国本土、香港及び台湾を含む地域において事業の過半を展開する企業または当該地域から利益の過半を得ている企業の株式
主な組入制限	りそな中国A株50ファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式及び外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。デリバティブの直接利用は行いません。株式への直接投資は行いません。同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”	有価証券、短期資産、その他の金融資産の空売りは行いません。純資産総額の10%を超えて借入れを行いません。
	損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

繰上償還 運用報告書（全体版）

りそな
中国A株50ファンド
〈愛称〉 双喜（そうき）

最終期（償還日 2016年12月8日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「りそな中国A株50ファンド」は、信託約款の規定に基づき、2016年12月8日をもちまして繰上償還いたしました。ここに謹んで設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。今後とも当社商品につき引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<http://www.sjnk-am.co.jp/>

お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

■最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 配 金		騰 落 率	株 式 組 入 率	投 資 信 託 組 入 率	純 資 産 額
		円	円				
5期(2012年8月23日)	7,493	0	0	△ 9.9	46.7	47.2	2,530
6期(2013年2月25日)	9,855	0	0	31.5	44.8	45.3	2,182
7期(2013年8月23日)	9,736	0	0	△ 1.2	44.9	47.1	1,106
8期(2014年2月24日)	9,923	0	0	1.9	45.5	47.2	749
9期(2014年8月25日)	10,662	200	200	9.5	47.2	49.2	616
10期(2015年2月23日)	13,184	500	500	28.3	43.9	50.6	441
11期(2015年8月24日)	12,610	500	500	△ 0.6	45.0	45.1	296
12期(2016年2月23日)	10,214	100	100	△ 18.2	46.5	44.1	210
13期(2016年8月23日)	16,932	0	0	65.8	38.5	33.1	213
(償 還 日) 2016年12月8日	(償還価額) 17,119.11			1.1	—	—	160

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり(以下同じ)。

(注3) 株式組入率は損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 投資信託証券組入率はBNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”の組入比率。

(注5) 当ファンドは、信託財産の中長期的成長を目指し、複数の投資信託証券に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■最終期の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		円	%		
(期 首) 2016年8月23日	16,932	—	—	38.5	33.1
8月末	17,150	1.3	—	39.3	32.6
9月末	17,075	0.8	—	45.4	36.4
10月末	17,288	2.1	—	0.2	31.1
11月末	17,123	1.1	—	—	—
(償 還 日) 2016年12月8日	(償還価額) 17,119.11	1.1	—	—	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

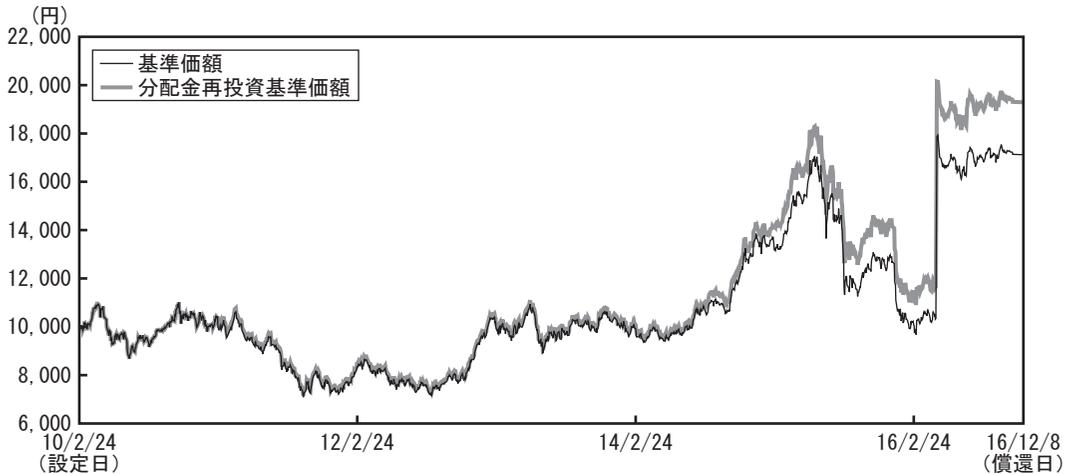
(注2) 株式組入率は損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入率はBNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”の組入比率。

(注4) 当ファンドは、信託財産の中長期的成長を目指し、複数の投資信託証券に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

設定以来の運用経過（2010年2月24日（設定日）～2016年12月8日（償還日））

■ 基準価額の推移



設定日：10,000円

償還日：17,119円11銭（期中分配金合計1,450円）

騰落率：92.9%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、信託財産の中長期的成長を目指し、複数の投資信託証券に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■ 基準価額の主な変動要因

（りそな中国A株50ファンド）

主要投資対象のうち、「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」および「損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド」がともに上昇したため、当期の分配金再投資基準価額は上昇しました。

（BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”）（2010年2月24日～2016年11月7日）

中国A株に関するキャピタルゲイン課税の支払いに備えて引当金を積み立てていましたが、実際の納税額が引当金積立額を大幅に下回り、2016年4月にその余剰額が繰り戻され、プラスに寄与しました。

（損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド）（2010年2月24日～2016年11月14日）

欧州債務問題や米国の利上げ、中国の景気悪化懸念などが下落要因となった一方、中国政府による景気対策などが下支えとなりました。

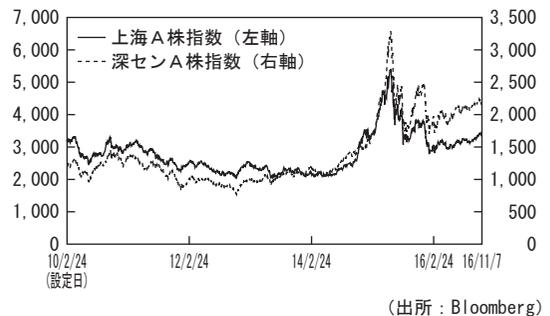
■投資環境

（上海、深セン株式市場）（2010年2月24日～2016年11月7日※）

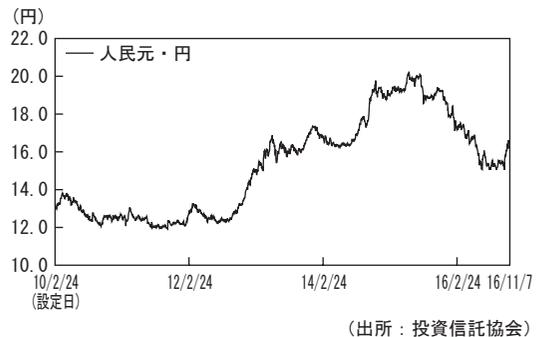
2010年前半の中国本土株市場は、中国人民銀行（中央銀行）による預金準備率の引き上げや、中国政府が不動産投機抑制策を発表したこと、欧州債務危機の再燃を受け投資家心理が悪化したことなどから下落しましたが、その後は米国の追加金融緩和政策への期待が高まったことや、10%前後の高い中国のGDP（国内総生産）成長率が発表されたことから反発しました。2011年以降は中国人民銀行による預金準備率の引き上げや、中国政府による不動産取引規制や銀行の高利回り商品に対する規制の強化が嫌気され軟調な推移が続きました。2014年後半から2015年前半には、上海・香港証券取引所接続プログラムの発表が好感されたことや、中国国有企業改革や中国政府による追加景気刺激策への期待が高まったことを受けて中国本土株市場は大きく上昇しましたが、その後人民元の切り下げが行われたことや、中国経済の減速傾向がより鮮明になったことなどから反落しました。2016年6月以降は、資源価格の上昇や中国人民銀行の金融緩和姿勢に加えて、上海・香港証券取引所接続プログラムへの期待などを背景に、中国本土株市場は上昇して償還を迎えました。

※「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」への投資期間における投資環境を記載しています。

上海A株指数、深センA株指数の推移



為替レートの推移



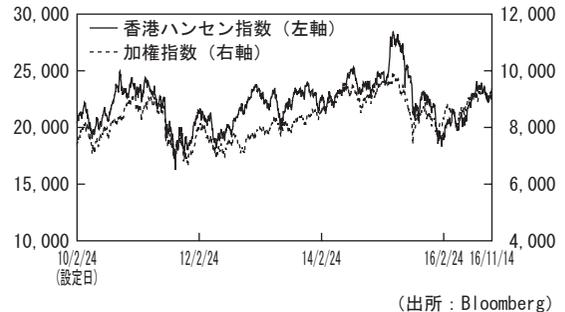
(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

(香港、台湾株式市場) (2010年2月24日～2016年11月14日※)

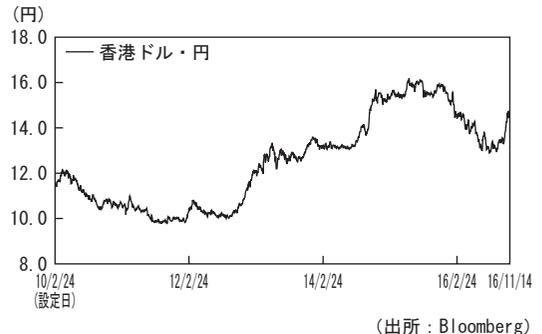
香港、台湾株式市場は、欧州債務問題と大手格付機関の米国長期債務格下げのほか、米国の量的緩和縮小懸念などによる世界的なリスク回避の動きで下落する局面がありました。中国では景気失速懸念や地方政府の債務問題などが株式市場の重石となりました。一方、中国政府は金融緩和、小型企業の減税、都市化計画の推進、住宅取得規制の緩和、自動車減税など一連の景気対策により、企業利益と景況感の改善が確認され、過度な景気悪化懸念が後退しました。地方政府の債務問題については、地方債起債の認可による借り換えや利払い負担の軽減などを進めました。2015年に認可された上海・香港の株式市場の株式相互取引については、双方の株式市場における新たな投資資金の流入期待に繋がり、株式市場は大きく上昇しました。しかしながら、その後は中国当局が本土株式市場の過熱抑制策として、信用取引規制の強化や新規株式公開の認可加速などを行ったことが需給懸念要因となり、本土株式市場は下落し、香港株式市場も連れ安の展開となりました。2016年には米国の利上げに対する警戒感が台頭し、株式市場の上値の重石となりました。

※「損保ジャパン・グレートチャイナ・マザーファンド」への投資期間における投資環境を記載しています。

香港ハンセン指数、台湾加権指数の推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通じて、「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」および「損保ジャパン・グレートチャイナ・マザーファンド」への投資比率は、概ね各50%の比率を維持した後、2016年11月に全部売却しました。

(BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”) (2010年2月24日～2016年11月7日)

本外国籍投信は、中国の金融商品取引所に上場する人民元建株式(A株)等に投資を行いました。期を通じて株式の組入比率を高位に維持した後、保有銘柄を徐々にキャッシュ化していき2016年11月上旬に償還しました。

(損保ジャパン・グレートチャイナ・マザーファンド) (2010年2月24日～2016年11月14日)

ファンド設定から2015年1月まではS&P(スタンダード・アンド・プアーズ)から提供される投資推奨ランクなどに基づくポートフォリオ構築を行いました。中国経済の持続的な成長が期待されることから、エネルギー、金融セクターを中心にポートフォリオを構築しました。2015年1月20日以降は弊社独自の投資価値分析に基づき、相対的に割安度の高い銘柄を中心にポートフォリオ構築を行いました。なお、2016年10月以降は保有銘柄の売却を進めました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

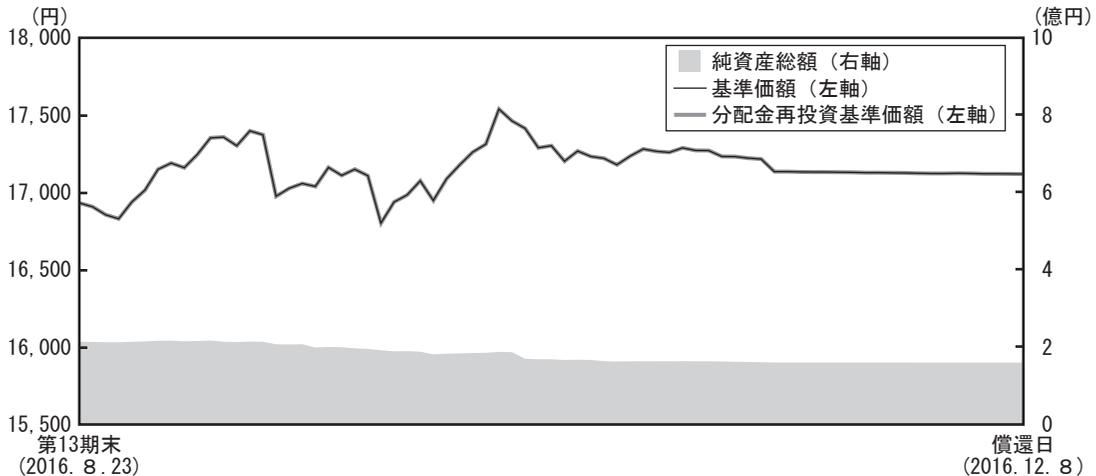
当ファンドは、信託財産の中長期的成長を目指し、複数の投資信託証券に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、第1期は0円(1万口当たり、以下同じ。)、第2期は150円、第3期～第8期は0円、第9期は200円、第10期～第11期は各500円、第12期は100円、第13期は0円、合計で1,450円の分配を行いました。

最終期の運用経過（2016年8月24日～2016年12月8日（償還日））

■基準価額の推移



- ・分配金再投資基準価額の推移は、2016年8月23日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、信託財産の中長期的成長を目指し、複数の投資信託証券に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

■基準価額の主な変動要因

(りそな中国A株50ファンド)

主要投資対象である「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」が小幅に下落した一方で、「損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド」が上昇したため、当期の基準価額は上昇しました。

(BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”)（2016年8月24日～2016年11月7日）

不動産開発会社の金融街控股（Financial Street Holding）や保利房地產集団（Poly Real Estate Group）等の保有がマイナスに寄与しました。

(損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド)（2016年8月24日～2016年11月14日）

期初は中国政府による一連の経済対策により、景気が安定的に推移していることが好感され上昇しました。その後は米国の利上げに対する警戒感が台頭し、株式市場は下落しました。なお、当該期間において円安が進んだことにより、基準価額は期初に比べて上昇しました。

■投資環境

（上海、深セン株式市場）（2016年8月24日～2016年11月7日※）

当期の中国本土株式市場は、上海A株指数・深センA株指数はともに上昇しました。

期初から9月上旬にかけては概ね横ばい圏で推移しました。その後は、政府が上場企業の資産再編への監視を強化するとの姿勢や住宅購入制限策の発表が嫌気されたこと、大型連休を控えた流動性不足が懸念されたことから、下落しました。

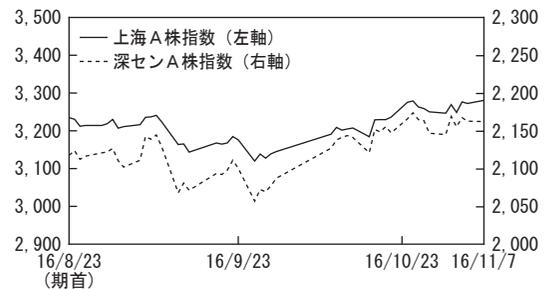
10月上旬の連休明けには、原油などの資源価格が9月の下旬から上昇していたことを受けて、中国本土株式市場は上昇しました。

その後は、中国人民銀行（中央銀行）が人民元の対ドル基準値を元高方向に設定したことや、政府の国有企業改革や資源価格の上昇期待などを背景に、中国本土株式市場は上昇基調となりました。

為替市場では、対円での人民元レートは人民元高で推移しました。

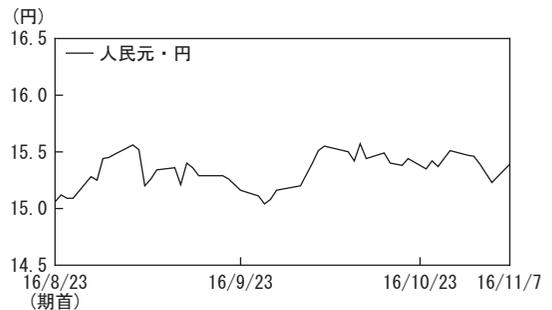
※「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」への投資期間における投資環境を記載しています。

上海A株指数、深センA株指数の推移



（出所：Bloomberg）

為替レートの推移



（出所：投資信託協会）

（注）為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

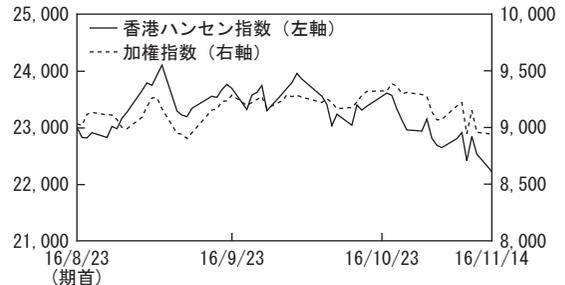
（香港、台湾株式市場）（2016年8月24日～2016年11月14日※）

中国の景気が安定的に推移していることが好感され、香港市場は強含みの展開となりました。中国政府が昨年に行った金融緩和、インフラ投資の推進、住宅購入規制の緩和など一連の経済対策が奏功し、景気を持ち直し感が強まりました。景況感を示す製造業PMI（購買担当者指数）は景気判断の境目である50を上回り、7-9月期の実質GDP成長率は政府目標のレンジ内での推移となりました。台湾市場は半導体の受注増や鋳工業生産の改善が好感されました。

しかしながら、米国の追加利上げに対する警戒感や、米国の長期金利上昇が新興国からの資金流出懸念に繋がり、その後の香港市場と台湾市場はともに上値の重い展開となりました。

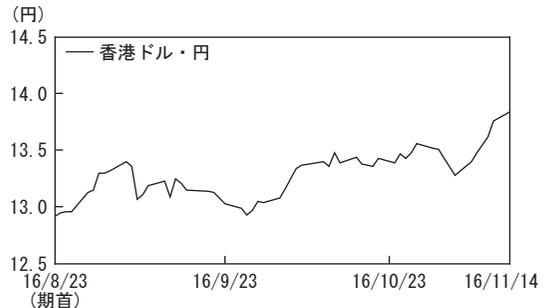
※「損保ジャパン・グレートチャイナ・マザーファンド」への投資期間における投資環境を記載しています。

香港ハンセン指数、台湾加権指数の推移



(出所：Bloomberg)

為替レートの推移



(出所：Bloomberg)

(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通じて、「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」および「損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド」への投資を継続しつつ、償還に向けてキャッシュ化を進め、2016年11月に全部売却しました。

(BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”) (2016年8月24日～2016年11月7日)

当期の本外国籍投信は、不動産開発・管理を行う東旭藍天新能源 (Tungshu Azure Renewable Energy) や鉄鋼メーカーの宝山鋼鉄 (Baoshan Iron & Steel) などの全部売却を行った一方で、北京銀行 (Bank of Beijing) やセラミック製品メーカーのCCTC (Chaozhou Three-Circle Group) などに新規投資を行い株式の組入比率を高位に維持しました。その後、10月中旬以降に保有銘柄を徐々にキャッシュ化し、2016年11月上旬に償還しました。

(損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド) (2016年8月24日～2016年11月14日)

弊社独自の投資価値分析に基づき、相対的に割安度の高い銘柄を中心にポートフォリオ構築を行いました。2016年10月以降は保有銘柄の売却を進めました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、信託財産の中長期的成長を目指し、複数の投資信託証券に分散投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

■分配金

該当事項はありません。

<償還を迎えて>

当ファンドは、2016年12月8日をもちまして信託期間を終了し、繰上償還とさせていただきますこととなりました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	最終期		項目の概要
	(2016年8月24日～2016年12月8日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	62円	0.359%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は17,163円です。 ファンドの運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
（投信会社）	（20）	（0.119）	
（販売会社）	（38）	（0.222）	
（受託会社）	（3）	（0.019）	
(b) 売買委託手数料	22	0.129	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	（22）	（0.129）	
(c) 有価証券取引税	12	0.071	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	（12）	（0.071）	
(d) その他費用	39	0.229	(d) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
（保管費用）	（38）	（0.224）	
（監査費用）	（0）	（0.001）	
（その他）	（1）	（0.004）	
合計	135	0.789	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

■売買及び取引の状況

○投資信託証券

(2016年8月24日から2016年12月8日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA A I Plus category	口	千円	口	千円
		—	—	28 (—)	70,367 (—)

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

○親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2016年8月24日から2016年12月8日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
損保ジャパン・グレーター チャイナ・マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	—	—	65,748	93,255

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 金額は受渡代金。

■期中の株式売買比率

○親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	最 終 期
	損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	89,274千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	56,962千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.56

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

■ 利害関係人との取引状況（2016年8月24日から2016年12月8日まで）

当期中における利害関係人との取引はございません。

■ 組入資産の明細

○ 投資信託証券（邦貨建）

（2016年12月8日現在）

銘	柄	期首（前期末）	償 還 時		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
	BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA A I Plus category	28	—	—	—
合 計	口 数 、 金 額	28	—	—	—
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄<33.1%>	—<—>	—	—

（注1）合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

○ 親投資信託残高

（2016年12月8日現在）

	期首（前期末）	償 還 時		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	千円
損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド	65,748	—	—	—

（注）単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

（2016年12月8日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 160,837	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	160,837	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および償還価額の状況

(2016年12月8日現在)

項 目	償 還 時
a 資産	160,837,238円
コール・ローン等	160,837,238
b 負債	657,102
未払信託報酬	656,693
未払利息	409
c 純資産総額(a - b)	160,180,136
元本	93,568,028
償還差損益金	66,612,108
d 受益権総口数	93,568,028口
1万口当たり償還価額(c / d)	17,119円11銭

(注1) 信託財産に係る期首元本額126,309,866円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額32,741,838円

(注2) 償還時における1口当たりの純資産総額 1.711911円

■損益の状況

(2016年8月24日から2016年12月8日まで)

項 目	最 終 期
a 配当等収益	△ 3,290円
受取利息	1,145
その他収益金	14,651
支払利息	△ 19,086
b 有価証券売買損益	2,406,482
売買益	3,723,411
売買損	△ 1,316,929
c 信託報酬等	△ 656,984
d 当期損益金(a + b + c)	1,746,208
e 前期繰越損益金	64,589,474
f 追加信託差損益金	276,426
(配当等相当額)	(3,344,384)
(売買損益相当額)	(△ 3,067,958)
g 合計(d + e + f)	66,612,108
償還差損益金(g)	66,612,108

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年2月24日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2016年12月8日			資産総額	160,837,238円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	657,102円	
受益権口数	5,958,800,572口	93,568,028口	△5,865,232,544口	純資産総額	160,180,136円	
元本額	5,958,800,572円	93,568,028円	△5,865,232,544円	受益権口数	93,568,028口	
				1万口当たり償還金	17,119円11銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たりの分配金		
				金額	分配率	
	円	円	円	円	%	
第1期	6,932,013,450	6,524,571,236	9,412	0	—	
第2期	4,736,614,704	4,737,998,675	10,003	150	1.50	
第3期	3,907,133,944	3,177,536,240	8,133	0	—	
第4期	3,752,024,487	3,121,178,738	8,319	0	—	
第5期	3,376,650,516	2,530,276,151	7,493	0	—	
第6期	2,214,573,435	2,182,401,650	9,855	0	—	
第7期	1,137,012,935	1,106,949,184	9,736	0	—	
第8期	754,911,677	749,111,238	9,923	0	—	
第9期	578,647,693	616,955,735	10,662	200	2.00	
第10期	334,818,470	441,417,458	13,184	500	5.00	
第11期	234,966,996	296,293,418	12,610	500	5.00	
第12期	206,319,040	210,729,475	10,214	100	1.00	
第13期	126,309,866	213,874,140	16,932	0	—	

■償還金のお知らせ

1万口当たりの償還金（税引前）	17,119円11銭
-----------------	------------

<参考情報>組入れ投資信託証券の内容

■主要投資対象の投資信託証券の概要

ファンド名	BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”
形態	ルクセンブルグ籍外国投資信託
表示通貨	円建て
運用の基本方針	主として上海、深セン市場に上場する中国企業の株式へ投資します。投資の一部として、中国国債、中国企業発行の社債等に投資することもあります。 ※個別銘柄等の価格変動に運用成果が連動する有価証券への投資も含まれます。
主な投資制限	①有価証券、短期資産、その他の金融資産の空売りは行いません。 ②純資産総額の10%を超えて借入れを行いません。
決算日	原則として、毎年12月31日
信託報酬等	ファンドの純資産総額に対して年1.345%（管理報酬等含む。） ※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信託報酬率を上回ることがあります。 ※上記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費用等（監査費用、弁護士費用等）、管理報酬、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用、信託財産に関する租税等がかかります。
申込・解約手数料	申込・解約手数料はありません。
当ファンドでの組入割合	概ね50%程度
投資顧問会社	BNP Paribas Investment Partners Asia Limited （BNPパリバ インベストメント・パートナーズ・アジア・リミテッド） ◆ファンドの運用を行います。
副投資顧問会社	HFT Investment Management (HK) Limited （ハイフートン・インベストメント・マネジメント（ホンコン）リミテッド） ◆投資顧問会社の委託を受けて、ファンドの運用を行います。
管理事務代行会社	BNP Paribas Investment Partners Luxembourg S.A. （BNPパリバ インベストメント・パートナーズ・ルクセンブルク エス・エー） ◆ファンドの事務管理等を行います。
保管銀行兼 副管理事務代行会社	BNP Paribas Securities Services, Luxembourg branch （BNPパリバ セキュリティーズ・サービスズ ルクセンブルク支店） ◆ファンドの資産の保管業務、管理事務代行会社からの委託を受けて、ファンドの会計、純資産価格の計算、その他の事務手続きを行います。
投資助言会社	HFT INVESTMENT MANAGEMENT CO., LTD. （ハイフートン・インベストメント・マネジメント） ◆ファンドの投資運用に対する助言を行います。

※上記の内容は、2016年2月末現在のものであり、当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

以下は、主要投資対象のひとつである投資信託証券「BNP PARIBAS FLEXI III EQUITY CHINA “A”」（以下、当ファンド）を含むルクセンブルグ籍外国投資信託「BNP PARIBAS FLEXI III」の財務諸表のうち、当ファンドに関連する部分を委託会社にて抜粋・翻訳したものです。

■損益及び純資産変動計算書

(2015年1月1日から2015年12月31日まで)

円

収益：

投資収益：	266,790,509
収益合計	266,790,509

費用：

管理報酬	3,936,265
銀行利息	25,154
その他費用	6,060,589
年次税	28,522
取引手数料	1,537,723

費用合計：	11,588,253
-------	------------

投資純損益	255,202,256
-------	-------------

実現純損益

投資有価証券	178,279,677
金融商品	141,593
実現純損益（合計）	433,623,526

未実現利益（損失）の変動純額：

投資有価証券	△113,452,810
運用による純資産の増減	320,170,716
追加信託（一部解約）	△308,093,526
当期の純資産の増減額	12,077,190
期首純資産	453,775,135
期末純資産	465,852,325

■組入資産の明細

○有価証券ポートフォリオの明細表

(2015年12月31日現在)

数量	銘柄名 (種類)	建値通貨	時価 (円)	純資産構成比 (%)
公認証券取引所譲渡可能上場有価証券またはその他規制市場で取引される譲渡可能有価証券			204,566,547	43.91
(株式)			204,566,547	43.91
中国			204,566,547	43.91
3,300	AISINO CO LTD - A*	CNY	3,421,665	0.73
8,600	ANHUI JIANGHUAI AUTO CO - A	CNY	2,326,954	0.50
2,800	ANHUI YINGLIU ELECTROMECHA - A	CNY	1,626,349	0.35
2,300	BEIJING ORIGINWATER TECHNOLOGY - A	CNY	2,208,208	0.47
3,600	BEIJING SHOUHANG RESOURCES - A	CNY	2,036,275	0.44
1,900	BYD CO LTD - A	CNY	2,269,204	0.49
3,100	BY-HEALTH CO LTD - A	CNY	2,213,382	0.48
3,100	CHINA AVIATION OPTICAL - A	CNY	2,182,337	0.47
12,400	CHINA EASTERN AIRLINES CO - A	CNY	1,750,009	0.38
1,800	CHINA FORTUNE LAND DEVELOP - A	CNY	1,025,481	0.22
2,600	CHINA INTERNATIONAL TRAVEL - A	CNY	2,859,797	0.61
11,800	CHINA SHENHUA ENERGY CO - A	CNY	3,275,954	0.70
15,400	CHINA STATE CONSTRUCTION - A	CNY	1,810,689	0.39
7,300	CHINA UNION HOLDINGS LTD - A	CNY	1,214,365	0.26
29,100	CHINA VANKE CO LTD - A	CNY	13,184,099	2.82
5,300	CITIC SECURITIES CO - A	CNY	1,901,914	0.41
19,600	DAQIN RAILWAY CO LTD - A	CNY	3,133,267	0.67
12,500	GF SECURITIES CO LTD - A	CNY	4,508,828	0.97
6,900	GOSUNCN TECHNOLOGY GROUP C - A	CNY	2,685,935	0.58
2,700	GUANGDONG SKY DRAGON PRINT - A*	CNY	2,169,634	0.47
1,900	GUANGZHOU TINCI MATERIALS - A	CNY	2,921,071	0.63
9,400	HENAN HUANGHE WHIRLWIND CO - A	CNY	4,412,188	0.95
9,100	HENAN HUAYING AGRICULTURAL - A	CNY	2,229,350	0.48
10,090	HENAN SHUANGHUI INVESTMENT - A	CNY	3,819,163	0.82
5,800	HICONICS DRIVE TECHNOLOGY - A	CNY	2,279,255	0.49
1,300	HUADONG MEDICINE CO LTD - A	CNY	1,975,965	0.42
8,500	HUAYU AUTOMOTIVE SYSTEMS - A	CNY	2,657,728	0.57
15,450	INDUSTRIAL BANK CO LTD - A	CNY	4,890,981	1.05
21,400	INNER MONGOLIA YILI INDUS - A	CNY	6,520,567	1.40
5,900	JIANGSU HENGSHUN VINEGAR I - A	CNY	2,808,742	0.60
3,100	JUNEYAO AIRLINES CO LTD - A	CNY	1,964,449	0.42
3,200	NANFANG PUMP INDUSTRY CO - A	CNY	2,826,008	0.61
7,900	NBTM NEW MATERIALS GROUP C - A	CNY	2,367,568	0.51
6,100	NINGBO HUAXIANG ELECTRONIC - A*	CNY	1,968,399	0.42
8,200	ORIENT SECURITIES CO LTD - A	CNY	3,541,745	0.76
16,696	PING AN INSURANCE GROUP CO - A	CNY	11,146,767	2.39
25,400	POLY REAL ESTATE GROUP CO - A	CNY	5,011,980	1.08

数量	銘柄名 (種類)	建値通貨	時価 (円)	純資産構成比 (%)
4,500	RONGXIN POWER ELECTRONIC - A	CNY	2,140,592	0.46
5,300	SAIC MOTOR CORPORATION LTD - A	CNY	2,085,716	0.45
4,400	SANAN OPTOELECTRONICS CO L - A	CNY	1,981,232	0.43
20,900	SHANGHAI AJ GROUP CO LTD - A	CNY	5,678,295	1.22
3,500	SHANGHAI INTERNATIONAL AIR - A	CNY	1,916,101	0.41
7,500	SHANGHAI NEW CULTURE MEDIA - A*	CNY	5,841,771	1.25
4,400	SHANGHAI ORIENTAL PEARL ME - A	CNY	3,091,799	0.66
23,800	SHANGHAI SMI HOLDING CO LT - A	CNY	10,222,321	2.19
14,100	SHENWAN HONGYUAN GROUP CO - A	CNY	2,800,545	0.60
51,300	SHENZHEN OVERSEAS CHINESE - A	CNY	8,372,093	1.80
8,700	SICHUAN CHUANTOU ENERGY CO - A	CNY	1,736,063	0.37
1,200	SINODATA CO LTD - A	CNY	1,780,127	0.38
12,659	SINOMACH AUTOMOBILE CO LTD - A	CNY	4,399,497	0.94
4,000	STANLEY FERTILIZER CO LTD - A	CNY	2,413,115	0.52
3,200	SUZHOU GOLD MANTIS CONSTR - A	CNY	1,108,564	0.24
32,000	TBEA CO LTD - A	CNY	6,984,904	1.50
4,300	TONGHUA DONGBAO PHARMACEUT - A	CNY	2,166,667	0.47
5,600	TONTEC TECHNOLOGY INVESTME - A	CNY	2,065,650	0.44
3,100	VENUSTECH GROUP INC - A	CNY	1,839,694	0.39
3,100	WANGSU SCIENCE + TECHNOLOG - A	CNY	3,448,852	0.74
4,000	WESTERN METAL MATERIALS - A	CNY	2,077,816	0.45
3,100	ZHEJIANG AOKANG SHOES CO L - A	CNY	1,932,829	0.41
12,950	ZHENGZHOU YUTONG BUS CO - A	CNY	5,401,237	1.16
5,600	ZTE CORP - A	CNY	1,934,795	0.42
有価証券ポートフォリオ合計			204,566,547	43.91

(注1) BNPパリバ インベストメント・パートナーズからのデータ提供を受けて作成しております。

(注2) 作成時点において、入手可能な直近計算期間の財務諸表を用いております。

損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンド

繰上償還 運用報告書

最終期（償還日 2016年11月14日）

<計算期間 2016年2月24日～2016年11月14日>

損保ジャパン・グレーターチャイナ・マザーファンドの設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2010年2月24日から2016年11月14日まで（当初、無期限）
運用方針	信託財産の中長期的に着実な成長を図ることを目的に、積極的な運用を行います。
主要投資対象	中国本土、香港及び台湾を含む地域において事業の過半を展開する企業または当該地域から利益の過半を得ている企業の株式
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
（設 定 日） 2010年2月24日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 2,830
1期（2011年2月23日）	10,436		4.4	93.4	—	2,208
2期（2012年2月23日）	9,750	△	6.6	89.4	—	1,508
3期（2013年2月25日）	12,199		25.1	93.5	—	1,044
4期（2014年2月24日）	13,059		7.0	96.0	—	355
5期（2015年2月23日）	17,153		31.4	92.4	—	209
6期（2016年2月23日）	12,980	△	24.3	94.8	—	103
（償 還 日） 2016年11月14日	（償還価額） 14,105.63		8.7	—	—	63

（注1）基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

（注2）株式先物比率＝買建比率－売建比率。

（注3）当ファンドは、中国本土、香港及び台湾を含む地域において事業の過半を展開する企業または当該地域から利益の過半を得ている企業の株式に投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

■最終期の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		騰	落 率		
(期 首) 2016年2月23日	円		%	%	%
	12,980	—		94.8	—
2月末	13,035	0.4		96.1	—
3月末	14,030	8.1		91.8	—
4月末	13,680	5.4		91.8	—
5月末	13,570	4.5		93.3	—
6月末	12,692	△ 2.2		91.9	—
7月末	13,842	6.6		92.6	—
8月末	14,073	8.4		92.0	—
9月末	14,266	9.9		91.1	—
10月末	14,286	10.1		0.4	—
(償 還 日) 2016年11月14日	(償還価額) 14,105.63	8.7		—	—

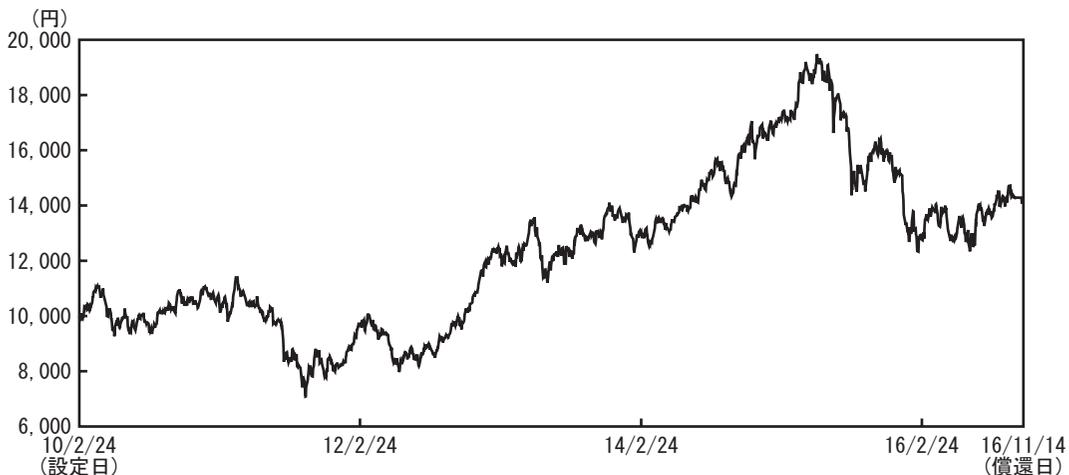
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、中国本土、香港及び台湾を含む地域において事業の過半を展開する企業または当該地域から利益の過半を得ている企業の株式に投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

設定以来の運用経過（2010年2月24日（設定日）～2016年11月14日（償還日））

■ 基準価額の推移



設定日：10,000円
 償還日：14,105円63銭
 騰落率：41.1%

■ 基準価額の主な変動要因

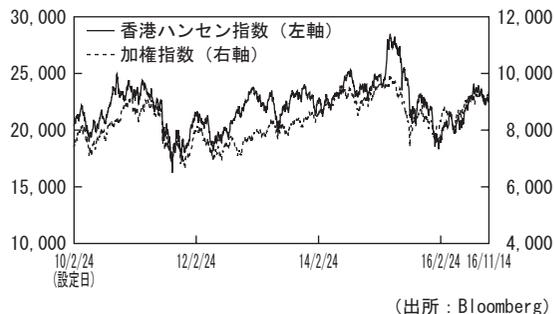
欧州債務問題や米国の利上げ、中国の景気悪化懸念などが下落要因となった一方、中国政府による景気対策などが下支えとなりました。

■投資環境

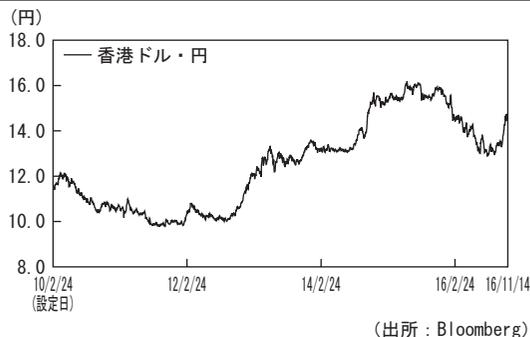
(香港、台湾株式市場)

香港、台湾株式市場は、欧州債務問題と大手格付機関の米国長期債務格下げのほか、米国の量的緩和縮小懸念などによる世界的なリスク回避の動きで下落する局面がありました。中国では景気失速懸念や地方政府の債務問題などが株式市場の重石となりました。一方、中国政府は金融緩和、小型企業の減税、都市化計画の推進、住宅取得規制の緩和、自動車減税など一連の景気対策により、企業利益と景況感の改善が確認され、過度な景気悪化懸念が後退しました。地方政府の債務問題については、地方債起債の認可による借り換えや利払い負担の軽減などを進めました。2015年に認可された上海・香港の株式市場の株式相互取引については、双方の株式市場における新たな投資資金の流入期待に繋がり、株式市場は大きく上昇しました。しかしながら、その後は中国当局が本土株式市場の過熱抑制策として、信用取引規制の強化や新規株式公開の認可加速などを行ったことが需給懸念要因となり、本土株式市場は下落し、香港株式市場も連れ安の展開となりました。2016年には米国の利上げに対する警戒感が台頭し、株式市場の上値の重石となりました。

香港ハンセン指数、台湾加権指数の推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

ファンド設定から2015年1月まではS&P（スタンダード・アンド・プアーズ）から提供される投資推奨ランクなどに基づくポートフォリオ構築を行いました。中国経済の持続的な成長が期待されることから、エネルギー、金融セクターを中心にポートフォリオを構築しました。2015年1月20日以降は弊社独自の投資価値分析に基づき、相対的に割安度の高い銘柄を中心にポートフォリオ構築を行いました。なお、2016年10月以降は保有銘柄の売却を進めました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、中国、香港及び台湾の株式（DR（預託証券）を含みます。）主要投資対象とし、本来の投資価値に対して市場価格が割安となっていると考えられる銘柄に投資を行うファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

<償還を迎えて>

当ファンドは、2016年11月14日をもちまして信託期間を終了し、繰上償還とさせていただきますこととなりました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

■ 1万口当たりの費用明細

(2016年2月24日から2016年11月14日まで)

項 目	
売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	52円 (52)
有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	28 (28)
そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	262 (261) (1)
合 計	343

(注) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については10ページ（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

■ 売買及び取引の状況

○ 株式

(2016年2月24日から2016年11月14日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 2 (-)	千アメリカ・ドル 16 (-)	百株 6.7	千アメリカ・ドル 73
	香 港	百株 238 (4)	千香港・ドル 548 (-)	百株 3,975.72	千香港・ドル 5,759
国	台 湾	百株 60 (9.71)	千台湾・ドル 855 (△ 2)	百株 1,294.07	千台湾・ドル 9,670

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(注3) () 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 期中の株式売買比率

○ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	最 終 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	131,262千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	79,067千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.66

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

■ 主要な売買銘柄

○ 外国株式

(2016年2月24日から2016年11月14日まで)

最 終				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	5.5	1,815	330.022	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	18	10,576	587.606
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	0.19	1,609	8,472.484	TENCENT HOLDINGS LTD	3.2	8,768	2,740.229
CHINA MERCHANTS HLDGS INTL	4	1,232	308.128	CHINA MOBILE LTD	5.5	6,838	1,243.399
CHEUNG KONG INFRASTRUCTURE	1	1,065	1,065.769	ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	0.61	6,624	10,860.055
CATCHER TECHNOLOGY CO LTD	1	862	862.757	AIA GROUP LTD	9	6,275	697.307
PRESIDENT CHAIN STORE CORP	1	831	831.649	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	74	5,531	74.745
DONGFENG MOTOR GRP CO LTD-H	6	738	123.108	CATCHER TECHNOLOGY CO LTD	5	4,314	862.820
TENCENT HOLDINGS LTD	0.3	684	2,280.450	CK HUTCHISON HOLDINGS	3.236	4,290	1,325.736
CHINA MOBILE LTD	0.5	629	1,259.640	IND & COMM BK OF CHINA - H	65	4,096	63.019
DELTA ELECTRONICS INC	1	533	533.157	HON HAI PRECISION INDUSTRY	12.411	3,321	267.590

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(注3) 邦貨換算金額は月中の取引を各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

■ 利害関係人との取引状況 (2016年2月24日から2016年11月14日まで)

当ファンドにおける当期中の利害関係人との取引はございません。

■ 組入資産の明細

最終期における当該事項はございません。

■投資信託財産の構成

(2016年11月14日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	63,256	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	63,256	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および償還価額の状況

(2016年11月14日現在)

項 目	償 還 時
a 資産	63,256,079円
コール・ローン等	63,256,079
b 負債	195
未払利息	159
その他未払費用	36
c 純資産総額(a - b)	63,255,884
元本	44,844,428
償還差損益金	18,411,456
d 受益権総口数	44,844,428口
1万口当たり償還価額(c / d)	14,105円63銭

(注1) 信託財産に係る期首元本額79,580,810円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額34,736,382円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

りそな中国A株50ファンド 44,844,428円

(注3) 償還時における1口当たりの純資産総額 1.410563円

■損益の状況

(2016年2月24日から2016年11月14日まで)

項 目	最 終 期
a 配当等収益	2,341,725円
受取配当金	2,347,885
受取利息	96
支払利息	△ 6,256
b 有価証券売買損益	7,390,319
売買益	14,338,158
売買損	△ 6,947,839
c 信託報酬等	△ 1,771,788
d 当期損益金(a + b + c)	7,960,256
e 前期繰越損益金	23,714,818
f 解約差損益金	△13,263,618
g 合計(d + e + f)	18,411,456
償還差損益金(g)	18,411,456

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。